

## 平成 21 年度 奨学金給付 募集要項

### 1. 給付の趣旨

(財)東電記念科学技術研究所は、我が国の産業の発展と国民生活の向上に寄与することを目的として、広義の電気事業に係る基礎的な試験研究への助成、およびこの分野の国際技術交流援助、また、同分野における産業技術を発展させる意欲を持った大学院学生への奨学金給付を行っております。

このうち「奨学金給付事業」では、電気・エネルギー分野の学術・産業を担う優秀な人材育成に資するために、関連した学問分野を専攻する大学院博士後期課程の学生に奨学金を給付いたします。

なお、近年のめざましい産業技術の発達により電気事業に係る科学技術が広範な分野に亘ってきていること、また、電気事業自体も各種エネルギー資源の入手・転換から利用に亘る総合エネルギー産業であるばかりでなく、通信など多様なサービスを含むものに発展してきていることに鑑み、応募の条件として現在の専攻分野や所属研究科等に特定の制限は設けませんが、前述のとおり、将来において社会のために専攻する学問を活かす意欲を持つ学生とします。

#### － 募集概要 －

給付額	月額5万円(3ヶ月分を年4回の分割)
給付期間	平成22年4月より正規の最短修業年限修了時まで
募集人数	5名程度
申込締切日	平成21年6月30日(火)必着
決定時期	平成22年3月決定(平成21年8月内定予定)
初年度給付開始時期	平成22年4月(進学又は進級後)

### 2. 申込資格および条件

- (1) 平成22年度に博士後期課程への進学を希望するもの。
- (2) 現在博士課程後期1年もしくは2年に在籍し、平成22年度に進級を予定しているもの。
- (3) 募集年度内(平成22年3月31日まで)、28才未満であること。
- (4) 小論文(6,400字以内)を提出すること。
- (5) 学業成績・人物ともに優秀であり、心身ともに健康で、指導教官等の推薦を受けられるもの。
- (6) 国内の大学の博士課程後期に在籍(または進学予定)しているものであれば、国籍は問いませんが、申請は全て本人が日本語で申し込むこと。
- (7) 原則として、留学期間の支給はいたしません。

### 3. 小論文趣旨および題目

- (1) 小論文の趣旨は、「自らの勉学・研究経験をもとに、博士後期課程進学後の研究計画（博士課程在籍者は現在の研究状況）、およびその将来の発展についてのビジョン、更には自分がどう社会の発展に関わるかの所信を述べること」とします。
- (2) (1)の趣旨に沿っていれば、題目は自由とします。

### 4. 給付内容、取り扱いについて

- (1) 給付金額は、月額5万円（3ヶ月分を年4回の分割払いとし、本人口座への銀行振込）です。
- (2) 返還の義務はありません。
- (3) 給付開始時期は平成22年4月以降で、給付期間は平成22年4月在籍学年から正規の最短修業年限（最長3年）までとします。
- (4) 給付開始以降留学される場合は、原則としてその期間の給付を停止いたします。但し、帰国後申請があれば、修業年限までの給付再開は可能です。
- (5) 他の企業奨学金を除き、日本学生支援機構等公的な奨学金との併給は可能です。ただし、奨学金受給中に新たに他の企業奨学金や条件付き奨学金（採用元の条件に「他奨学金との併給不可」がある）などに採用された場合は、その時点で当財団の奨学生資格を辞退していただきます。
- (6) 学業不振や、心身の健康上の関係で就学に耐えない状態になった時は、給付を停止します。
- (7) 次の場合は、既に支払った奨学金の全額または一部の返還を求めることがあります。
  - ① 虚偽の申告により奨学生に採用されたことが判明したとき
  - ② 奨学金の打切りに関連する届出を怠り、給付を受け続けたとき

### 5. 募集人数

5名程度

### 6. 申込方法

- (1) 申込書式を財団ホームページからダウンロードし、必要事項を記入、両面印刷・捺印の上、(2)を添付して財団事務局まで送付して下さい。（特に連絡の都合上、所属機関の学科・専攻・部署等は正確に詳細を記入して下さい。）なお、申込書式には、以下の内容が含まれますので、ご確認下さい。
  - ① 奨学金給付申込書式
  - ② 小論文書式
  - ③ 指導教官等の推薦書式
- (2) 提出資料〔以下を(1)に添付して下さい。〕
  - ① 成績証明書2通（大学学部卒業時および大学院修士課程在籍時 各1通）
  - ② 健康診断書1通（1年以内のもの \*学内診断可：提出日までに学内診断書が発行されない場合は、申込送付書にその旨を明記し、発行され次第別送して下さい。コピー可）
- (3) 郵送分とは別に、(1)申込書（Word形式のまま）を電子ファイルで、下記アドレスまで送信して下さい。
  - ① 電子ファイル送信先 [trfinfo@trf.tgn.ne.jp](mailto:trfinfo@trf.tgn.ne.jp)

② フロッピーディスク等の記憶媒体の郵送は不要です。

なお、ご提出いただいたものは原則として返却いたしませんので、予めご了承下さい。

## 7. 申込締切日

平成21年6月30日（火）必着

## 8. 審査方法と結果通知

審査は、審査委員会において厳正かつ公平な審査を行い、その推薦をもとに平成22年3月（予定）の当理事会において決定いたします。

但し、申込者の進路を考慮する意味で、平成21年8月上旬（予定）には、内定の通知をいたします。

また、理事会正式決定後には、申込者本人に改めて採択通知を発行するとともに、大学事務局（申込書式1頁5項宛）にも文書で通知いたします。採択者には、保証人連署のうえ誓約書を提出していただきます。

なお、申込資格を満たしていれば、過去に応募された方の再応募は可能です。

## 10. 受給者の責務

- (1) 奨学金受給中は、財団の求めに応じて学業成績証明書、修学状況等を報告しなければなりません。（報告は年2回、報告がない場合には支給を停止することがあります。）
- (2) 博士課程での研究結果は当財団のホームページで公開することがあります。（知的所有権について、当財団は関与しませんので、公開したくない情報がある場合は申し出て下さい。）
- (3) 給付終了後も財団が事業の参考として求めた場合、在学中の研究・学業の活用状況等を報告していただきます。
- (4) 特別な事情がない限り、当財団が開催する報告会などに出席して頂けることを期待しています。
- (5) 本要項4項に示すとおり、奨学金の返済義務はなく、学業修了後の進路は自由です。

## 11. お問い合わせ・申込書送付先

送付先： 〒100-0006  
東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館12階  
財団法人 東電記念科学技術研究所 事務局

電話番号： 03-3201-2659  
ファックス番号： 03-3201-8630  
Email： [trfinfo@trf.tgn.ne.jp](mailto:trfinfo@trf.tgn.ne.jp)  
URL： <http://www.tgn.or.jp/trf-zaidan>

### ※個人情報の取り扱いについて

応募書類から得た個人情報は、審査および事務局内統計資料作成・応募者本人および推薦者への連絡作業のみに使用いたします。また、本人の同意なく、採択後の情報公開（採択者名・題目・研究概要 [本要項10(2)参照]）目的以外に公表することはありません。